

日本のレアアース需要推移

単位:トン

社団法人新金属協会 希土類部会

	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
① イットリウム	380	400	520	360	380	500	500	1,000	1,600	1,750	1,670	580	1,500	1,300	800
② ユロピウム	15	16	20	14	15	15	14	14	40	40	44	18	35	30	20
③ ランタン	760	800	900	600	700	900	1,000	1,800	2,200	3,300	3,300	2,450	3,850	3,200	2,000
④ セリウム	5,500	6,000	7,000	6,000	6,000	5,500	5,700	10,300	14,800	16,100	16,100	9,300	11,500	7,200	5,200
⑤ ミッシュメタル	1,200	1,400	2,000	1,300	1,200	1,200	1,700	2,400	2,800	2,900	2,800	3,200	3,200	2,950	3,350
⑥ サマリウム	200	200	200	120	120	120	100	100	100	100	100	70	80	80	80
⑦ ジジム+ネオジム	2,000	2,300	2,700	1,800	1,900	2,100	2,700	5,700	6,500	7,100	7,000	4,200	5,500	5,500	2,500
⑧ その他の希土類	295	310	350	280	290	320	350	1,000	1,000	1,100	1,050	700	1,000	820	520
合 計	10,350	11,426	13,690	10,474	10,605	10,655	12,064	22,314	29,040	32,390	32,064	20,518	26,665	21,080	14,470
前 年 比	6%	10%	20%	-23%	1.3%	0.5%	13.2%	85.0%	30.1%	11.5%	-1.0%	-36.0%	30.0%	-20.9%	-31.4%

注 意 (1) ミッシュメタルを除き、酸化物換算で表示。

(2) ランタン、セリウムには純度の低い製品を含む。

(3) ミッシュメタルには電池用需要を含む。

(4) ネオジムに2005年よりジジムを含む。

(5) その他の希土類は、フッ化希土、酸化プラセオジム、酸化ガドリニウム、酸化ジスプロシウム、酸化テルビウム等の数量。

(6) 2005年以降は新金属協会非会員分の需要も考慮した。